

「楽器の図書館」／近況報告

2019.3.31

「楽器の図書館」は2018年5月より活動をスタートしました。アコースティックギターの無償レッスンからはじまり、7月には日本の皆さまからご寄贈いただいた数多くの中古楽器がマンマーに到着し、夏以降はドラム、サクソと広がっています。



NPO法人From Smile様のご協賛により、昨年12月からレッスンに不足している楽器の購入をはじめました。現在までに日本でアルトサクソを2本、マンマーでアコースティックギターを2本、備品類を購入し、ようやく念願であった生徒たちへの楽器の貸出しができるようになりました。生徒たちは本当に嬉しそうで、練習にも一層熱が入っています。



また、昨年末より日本で2回目の中古楽器の寄贈を募っています。今回は楽器を指定しているためなかなか応募がありませんが、今年1月、第一弾のトランペットが届きました。こうした寄贈品や購入品は、我々の活動を応援いただくマンマー駐在の方々が無償でハンドキャリーを引き受けてくださいます。本当に心から感謝しています。



中古楽器 ご寄贈のお願い

MUSICAL INSTRUMENTS LIBRARY
マンマー「楽器の図書館」

ヤンゴン・アローン地区で無償の楽器体験、レッスン、貸出しを行う「楽器の図書館」
日本のような学校の音楽教育がなく、平均的な所得からすれば楽器が高額なマンマー
では、実際に楽器に触れられるのはごく限られた人達だけです。
音楽や楽器の楽しさ、難しさを体験することで、少しでも新しい自分の可能性や人生と
出会ってほしい...そんな想いを込めて活動を続けています。

こんな楽器を探しています！
トランペット、サクソ、トロンボーン、フルート、
ギター、ベース、スネアドラム

昨年度、日本の皆さまから60点もの中古楽器・機材・備品
のご寄贈をいただき「楽器の図書館」はスタートしました。
今年度は実際の活動にあわせて、上記の種別の中古楽器
及び備品を募集しています。皆さまの思い出のつまった
楽器で、私達と参加者で大切に活用させていただきます。
ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

※ご寄贈、お問い合わせにつきましては、下記Facebookページ
までメッセージをお送りください。 主催：POWER OF MUSIC

検索 楽器の図書館 <https://www.facebook.com/powerofmusicmyanmar/>

ヤンゴン在住の日本人ブラスバンド「ヤンゴンブラス SHWE GITA」は、結成以来、孤児院などで恵まれない子ども達のために無償で演奏活動を続けてきました。「楽器の図書館」にもたくさんのプレイヤーが講師として参加いただいています。SHWE GITAが今年の1月、ヤンゴン・インセインの教会で近所の子ども達を集めた演奏会を開催し、その模様が「Yangon Press」(タウン誌)に紹介されました。

第68号2019年2月1日発行 | Yangon Press - The first Japanese media in Myanmar - | Special Article | 15

日緬交流のトピックス

ヤンゴン在住者による吹奏楽団のボランティア活動 恵まれない人々に届ける善意の演奏が評判を呼ぶ

浜手さはないが、音楽を通じて地道に社会貢献活動を行っているグループがある。不動産仲介やミャンマーへの邦人進出企業に対するさまざまなアドバイザリーサービスを行っている「Myanmar A & K Co. Ltd」の有志社員を団長とした「ヤンゴンブラスShwe Gita」という音楽バンドが知る人ぞ知る吹奏楽団である。

設立は今から3年少々前の2015年11月。職種もさまざまなヤンゴン在住者の有志で構成されたこの楽団は、むろん営利活動目的としたグループではない。ミャンマーの恵まれない方々や子供たち、またそうした施設へは要請があればできる限り慰問に出向いているという。

現在団員は15名にもなり、毎週土曜日の17:00～19:30まで約2時間半、ヤンゴン日本人学校のスペースをお借りして練習に励んでいる。ちなみに現在、いつでも入団希望者を募集中とのこと。

この吹奏楽団が、先月19日にヤンゴンのシェウエータTSPにある「Yamawa Baptist Church」において、今年初めての慰問コンサートを行った。今回の演奏会は、午前9:30から約40分であったが、家のないストリートチルドレンや、貧困ゆえに学校にも行けないスカベンジャーの子供たち約100人が集まった。

ヤンゴン日本人学校の教員でトランペット担当の武山公之さんの指揮のもとで、おどるボンポコリン(ちびまるごちゃん)、美女と野獣、名探偵コナン、未来へ、情熱大陸、乾杯など有名なアニメソングやミャンマーでもよく知られたポップスを披露した。

演奏後、子供たちにはダンパウが振る舞われた。子供たちは、これまで見たこともない楽器に目を輝かせ、手拍子やアンコールも自然に出て、大変に意義なひと時を過ごした。

「機会があれば、要請があれば、そして私たちの演奏で少しでも心が癒され、楽しんでいただ

けるならば、できる限り演奏に行きますよ。」と、おっしゃるが誰でも簡単にできることではない。有友さんは満足そうに微笑んだ。こともなげに今後の活動に期待したい。

楽団参加希望者、また演奏依頼については下記へ
ygnbrass@gmail.com または、makoto.ent@gmail.com 電話: 09-4217-44136 へ



子供たちを囲んでの慰問会で

今年の3月、「楽器の図書館」初となる生徒たちの発表会をメインとしたコンサートを企画しました。はじめてひと前で演奏する嬉しさと緊張、そしてはじめて他の楽器とアンサンブルをする楽しさと難しさ…ひと月位前からレッスンは真剣そのものでした。



presented by MUSICAL INSTRUMENTS LIBRARY

Admission FREE Concert

LIFE IS A CARNIVAL VOL.3



23.3.2019 SAT
PM 5:30-7:30 (Open PM 5:00)
at PTL (Piano Special Service)
No.121, Min Ye Kyaw Sway Street,
PwO Kayin Compound, Ahlone Township.

Performance
Friends of PTL
Students of
MUSICAL INSTRUMENTS LIBRARY
POWER OF MUSIC
Yangon Brass SHWE GITA
Support: Specified Nonprofit Corporation From Smile
Organizer: POWER OF MUSIC / PTL



3月23日「楽器の図書館」にスペースを提供いただいているヤンゴン・アローン地区の楽器店PTLでコンサートを開催しました。

生徒たちが緊張するのはもちろん、講師陣も我が子の初発表会のごとく手に汗握る連続でしたが、お客様のあたたかな拍手に包まれ本当に素敵な時間になりました。それぞれ楽しさや悔しさもあったと思いますが、音楽をやってみて良かったと思ってもらえれば嬉しいです。

講師陣のバンド「POWER OF MUSIC」「ヤンゴンプラス SHWE GITA」もそれぞれ日本人=ミャンマー人の混成で演奏を披露しました。



ご来場いただいた某日系企業の代表の方から、コンサートに感激したので自社の現地採用スタッフにぜひこの活動を紹介してほしい、というありがたい言葉を頂戴しました。

たくさんの方々の応援に支えられながら、まだまだ地道な活動ですが、今後も一歩ずつ前進させていきます。

POWER OF MUSIC
代表 木戸口拓史